

奇跡の軌跡

第10・11合号
令和3年
6月1日
発行

発行所
厚木ジュニアリーグ
クラブ広報部会
協力
厚木市青年指導員
広報部会
青い月課

令和元年度厚木市ジュニアリーグクラブ
連絡協議会会長 川瀬泰雅

日頃からたくさんのご協力誠に
ありがとうございます。私はこの
ジュニアリーグクラブに入ってから五年目
になります。そして今年度からは
会員の束ねる会長を務めることに
なりました。中学生の頃は部活との
両立にも苦戦しましたが、先生や
大人の方々の親切な配りで充実
した活動ができました。

高校生になるとお手伝いだけ
ではなく、企画や運営にも携われる
機会を頂きとてもやりがいのある
活動ができました。

私自身、最初は人前で話したり
たくさんの人と関わりたりすることへの
緊張と不安はとても大きかったです。
しかし、先輩たちが優しく話しかけ
てくれたり、大人の方々の温かいサポート
のおかげで、今では自ら前に出て自分
を表現できるようになりました。

この成長を遂げられたのもジュニアリーグ
クラブに入っていたからだと私は思い
ます。

子どもと関わるのが好きなのは、私達の
活動に趣味のある方ばかりで、ジュニア
リーグクラブに入って頂きたいです。
これから、皆様からのご協力
よろしくお願いします。

(令和2年3月 執筆)

令和二年度厚木市ジュニアリーグクラブ
連絡協議会会長 木山遼

日頃からジュニアリーグの活動にご協力いただきありがとうございます。

今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、ジュニアリーグは
令和2年3月から6月、7年1月から7月の間の活動を中止
し、8月より活動が再開されました。8月の活動は活
動を再開してからも行われたのは定例会と研修会のみで、
各地区での自主活動も研修会に代わって行われました。その
ため今年度は各研修会により、厚木のつながり求められまし
た。しかし研修会にも新型コロナウイルスを意識して取り
組む必要があり、なかなか自由に活動することができず、
緊張緩和を目的とするアイスブレイクゲームも他者との
対面や接触を避け、床に座ることもできず、いざいざ
高度な技術を持ちあわせ、制限のない以前ほど
盛り上がることはなく、緊張を解く上にも苦労を要するに
なりました。それでも研修会に集まり、たくさんジュニアリ
グ達は熱心に研修を受け、貴重な知識を自分の
ものにしていきます。

宮田が解除された今、例年より卒業生お別れ
会や新入生観迎会などもジュニアリーグが大活
躍する姿が即ちの証拠で、今年度はより見守られ
まじんと。しかし知識は、いざいざも困ります。近年
度こそは研修会での学びを遺憾なく発揮
できることを祈っております。

これからもジュニアリーグを温かく見守ってください。
よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

(令和3年3月 執筆)

寄稿者

- 川瀬泰雅
- 福島優香
- 塩川夏梨
- 小泉萌々香
- 櫻田直海
- 宮田友藍
- 高足征弘
- 宮本舞
- 坂本涼哉
- 佐藤飛翔
- 数崎琴音
- 木山遼
- 金子万桜
- 横山伶央菜
- 小栗向日葵
- 岸田涼
- 竹内優里奈
- 西澤壮真
- 杉浦奈々
- 小野塚彩良

この刊は、39期・40期の
合作です。過去に書い
いた原文そのまゝを掲載してい
るので、時系列がズレて書かれ
ている箇所があります。

40期

39期

初級研修会

令和元年7月6・7日

ジュニアリーダーは沢山の研修会を行います
 中でもジュニアリーダーになったばかりの人が同
 じジュニアと交流をしたり、ジュニアについて学ぶ
 機会が最初に来るものは初級研修会だと私は
 思っています。今年度、私は初級研修会でカウ
 セラーとして参加しました。今までジュニアとして参
 加してきた研修会を、今回はカウンセラーとして教
 える立場で初めてジュニアの前に立って参加したのでとも
 緊張しましたが学ぶことが沢山あり、充実した時間を過
 ごすことができました。研修会の数ヶ月前から力
 づで集まり、研修会の内容を会議で話し合いながら当日
 の準備を進めていく中で、今までの先輩方も自分達のように
 忙しい中会議をし、内容の濃い研修会を作っていたのだ
 など改めて先輩方の凄さを感じることができました。研
 修会当日は、予期せぬトラブルが沢山起り慌ただしい場
 面もありましたが、無事研修会を終えることができました
 に良かったです。今回の反省をし、次りと見直し、次回
 につなげていきたいと思います。

(令和2年3月執筆)

竹内優里菜

中級研修会

令和元年
7月20・21日

中級研修会は高二
 が主体となり初級
 研修会から少ししべ
 ルが上がった研修を
 行っています。

中級

夏季は一日二日、
 冬季は二日間で開催されてお
 り夏はゲームの山の作り方、冬は
 キャンプファイヤーのやり方を中心
 に学びました。



初級



39期カウセラー

(令和2年
3月執筆)

カウンセリング研修会

令和元年 4月27日 28日

1日目は主に高1・高2それぞれの交流を深めるためにアドベシチャージャーゲームを中心に研修会を行いました。例えば面積の小さい板に全員が乗ろうというもののゲームが競争相手がありました。それらは高1・高2対抗で行ったため両学年とも燃え上がるような戦いとなりました。その後キャンパスファイヤーを行いました。通常私たちが行うキャンパスファイヤーとはとにかくたくさん動いて汗をかくものですが今回は椅子に座って静かにやりました。歌を歌ったり、手拍子したりとキャンパスファイヤーにもこんなやりかたがあるんだと、私がこの研修会で一番感心したことでした。

2日目は野外炊事を行いました。今回の野外炊事は少し特殊でカレーライス・炊き込みご飯・豚汁の材料が用意され、高1・高2・大人の3チームがくじ引きでランダムに材料を集め、その中で何を作るか話し合い調理をしました。その中でも高1の話し合いは、個人の意見が対抗し、うまくまとまらなかった。最終的には、このとき、出た意見の中から実現可能なものを主として美味しく、大満足な野外炊事でしな。

この研修会からもうすぐ1年が経ちます。今の高1は、このときの課題を完全にではありませんが、着実に解決に近づいていこうと感じています。

(令和2年 3月執筆)

米山 遼 (当時)

クリスマス研修会

令和元年 11月 9日

午後からクリスマス研修会をしました。主な内容はゲームとプレゼント交換をしました。クリスマスマスとドリルこともあり、みんな衣装を着て、参加しました。ゲームではクリスマス風のアレンジしたゲームをして楽しみました。プレゼント交換は最高潮の盛り上がりを見せました。コロナウイルスが収束したら、またやれたらいいなと感じました。

(令和2年 3月執筆) 西澤 壮真

ジュニアリーダー担当者より

青少年課 大久保咲紀

連日、後輩たちの為に研修会の企画を行うカウンセリングたちや、日々の活動や役員会などを通して成長していくジュニアたちの姿を見て、私も負けないように頑張ろう、いつも励まされています。これから一緒に頑張っていきたいと思います。

(令和2年 3月執筆)

ユースホランティアセミナー

令和元年
6月9日

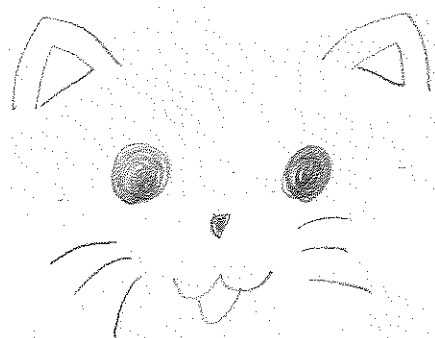
6月9日に青少年野外活動センターへ約1時間半かけて行きました。室内では体を使った自己紹介ゲーム、班対抗ゲーム、ギャンドルフファイヤードレスではみんなでゲームをしたり、野外炊事をしました。野外炊事ではカレー作りを行ったのですか、火起こしか原始的な方法でも腕が疲れました。外でやったゲームでは、一切話さず隠れた動物のミニチュアを探していくで見つけられたか当てるという遊びをしました。

この日はたくさんの方の厚木市外のシニアリーダーと一緒に活動しました。

それぞれの市町の個性がでていて良かったです。とてもいい経験になりました。

宮田、福島

(令和2年3月執筆)



希望者へ♡

ゲーム研修会

令和元年8月25日

8月25日にゲーム研修会が行われました。この研修会は、主に中学生を対象にしたゲーム(待ち時間などで子どもたちにする手遊び)を教えます。

また、ただ高校生たちが研修生たちに見せたり教えたりするだけでなく、実際に研修生がやるという時間を設けており、1日という短い時間ではありますが、たくさんの方のゲームに触れることができました。

この研修会は、研修生にとってとても有益なものだと毎年感じます。また、既存のゲームだけでなく、オリジナルのアイデアを入れたゲームを作ることもできるようにすれば、シニアリーダーがもっと発展していくのではないかと思いました。

(令和2年3月執筆)

大人と子どものパイプ役

青少年課 青少年育成係長 米永勝矢

ジュニアリーダー活動で続けていたとき、本当にありがたうございます。中高生にとって学校の余暇時間の過ごし方は部活や受験勉強等様々な選択肢がある中、ジュニアリーダー活動が続いているのは素晴らしいだけではない使命や誇りを感じているのではないでしようか。ジュニアリーダークラブは大人と子どもとのパイプ役として活動できる場所であり、今後も続けて欲しいと願っております。

(令和2年3月執筆)



ジュニアリーダーの力に感謝

令和元年7月26日

厚木市青少年指導員連絡協議会会長 川田 房江

今年度のあばしり自然体験研修もジュニアリーダーの皆さんの協力で無事に終える事ができました。これも、日頃から子どもたちに関わりを持つ皆さんの力と技術だと思います。班のコミュニケーションや網走の子どもたちとの交流会を楽しむ為のハイムを考えたりと当日はさすがジュニアだなと感じました。三泊四日の中で体験した事は皆さんにとって良い勉強になり思い出になったと思います。これからも、ジュニアリーダーとして色々な経験をし成長してほしいと思います。ジュニアリーダーの皆さんお疲れ様でした。

(令和2年3月執筆)

秋田県横手市訪問団の受け入れ 令和元年8月9日

厚木市子ども会育成連絡協議会 会長

若杉重美

暑期中、ありがとうございました。子どもたちも楽しそうで、横手の役員さんからも褒めの言葉をお聞きしました。ホウレンソウと睡眠も忘れずに。

(令和2年3月執筆)

大道サマ

令和元年
11月9日・10日

私は大道サマで受付を担当
しました。

内容は、スタンパシリーズした
方にガラポンを回してもらい、
景品と交換という仕事を行いました。
た。そこで私は初めての経験で、右
千の緊張はありましたがやり遂げる
ことが出来ました。また、さまざまに価
値観を持、た人が沢山いるのだなど、
改めて感じました。この経験を活かして
今後の活動に励んでいきたいと思ひます。

(令和2年3月執筆)

杉浦 奈々

大道サマはいつも見る側として毎年

宮本 舞

参加していましたが今年初めて

運営する側として参加しました。内容は

フェイスパイントと受け付けの二、手に分
かれました。フェイスパイントの方も担当しま

した。自分の顔につけたいシールを選び、

子供達や中にはおそろいになっている子や
怖くて泣いたり、うかがいたり、靴が滑る

か、たのしみで参加していましたが、

決して味あえないような体質を2日間を過
して感じる方も出ました。初めての大道サマ

に参加してよかったと思ひます。

か、たのしみで参加していましたが、

決して味あえないような体質を2日間を過

して感じる方も出ました。初めての大道サマ

に参加してよかったと思ひます。

少年少女フェスティバル / 球技大会

令和元年
10月27日

令和元年
5月19日

5月19日に少年少女フェスティバル
に参加しました。少年少女フェスティ
バルでは、中学校区ごとに風車や
竹とんぼなどの昔遊びのブースを
させて頂きました。
未就学児から小学生まで、た
くさんの人に物作りを楽しんでも
うそとても楽しかったです。
また、ジュニアリーグの伝統である
で踊るのとはとても緊張しました。前
がお客さんとも一緒にダンスを
楽しんだり、手を叩いて楽しむので
楽しかったです。

(令和2年3月執筆) 榎田 真海

10月27日、少年少女球技大会の
お手伝いに行きました。市内のド
ホールチームとソフトボールチームが
集まって試合をしました。
ジュニアリーグは審判の手伝いや
結果の集計の仕事、会場の
準備など体力の使うことも多く
あり、一日終えたころには疲れ
ました。当日は各チームが一
つになて、熱く試合をしているところ
に感動しました。大人の方たちとの
交流も多くあるので、良い経験に
なりました。

(令和2年3月執筆) 金子 万枝

あはしり

令和元年
7月23~26日

厚木市どころか神奈川県を
飛び出した引率は初めての経験
で行く前は緊張と不安を、りの楽
しみがあふれてきた。だが、実際
に行くと、初めての土地のワクワク
子どもたちと過ごす楽しさが勝り、
ジュニアリーグとして活動する。
うちで最も大きな思い出となり
私を大きく成長させてくれました。

(令和2年
3月執筆) 米山 遼

よこて

令和元年
8月9~11日

二日目に江の島散策に
行きました。慣れない場所
での引率で最初は不安
でした。ですが、大人の方や
先輩方に助けってもらいながら
途中ハプニングもありました
が無事に終わることが
できました。初めてのこ
だったのが失敗したこと
たくさんありましたが、とても
良い経験になりました。

(令和2年3月執筆) 小栗 向日葵